

競技注意事項

1. 2022年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項に準じて行う。
2. 競技者の変更は、プログラムに記載されている選手との変更はできるが、それ以外は一切認めない。（ただし、同じ選手が同じ種目に出場することはできない。）

<リレーオーダー用紙について>

1. 提出時間は、競技日程（タイムテーブル）に示した、組ごとに定められた時間内とする。
2. 提出場所は、本部前とする。提出は1人で行うこと。
3. 記入する番号（ナンバー）は、学校番号+2桁の個人番号を記入すること。また、学年は2022年度の学年で記入する。

<スタート等について>

1. スタート合図はイングリッシュコマンドで行い、1回目の不正スタートで失格とする。
2. 4×800mRはスタンディングスタートで行い、1レーンに2チーム入るセパレートレーンで実施する。

<招集について>

1. 競技者はスタート15分前までにスタート地点に集合し、招集を済ませる。
2. 招集に遅れた場合は棄権とみなし、競技に参加することはできない。
3. 招集の時に、次の確認を行う。①アスリートビブス（腰ナンバー含む）、②スパイクのピンの長さ（9mm以下）、③靴底の厚さ（下記参照）。
4. 4×800mRの場合、胸には特別ナンバーカード、背には県指定の学校番号を使用する。第4走者は事前に配布された腰ナンバー標識を右腰につける。
4×100mRの場合、背・胸に県指定の学校番号を使用する。第4走者も腰ナンバー標識を使用しない。
5. アスリートビブス（ナンバーカード）は、胸、背に確実にとめる。
240mm×160mmの白い布に、男子は黒字、女子は黒字または赤字で記入する。
文字の高さは10cm、幅5cm以上とし、飾り文字は使用しない。
6. 靴底の厚さについて。目視で確認を行い、実測はしない。（特に厚い場合は実測する。）
7. 招集時には、自分の荷物を全て入れられるビニール袋等を1人1枚必ず持参すること。
（45?以上。外から見て学校番号・所属名・個人名を分かるように明記すること。）

<練習について>

1. 練習は原則競技場内のみで行うこと。また、競技者以外の練習は認めない。
2. 本競技場トラック内の朝の練習は、アナウンスで開始し、競技開始5分前までに終了とする。（終了時刻は変更する場合がある。）
3. 競技開始後は、トラック外の指定したエリア内で練習する。その際、走路を歩かない。走路を逆走をしない。荷物はグラウンド面に置かないこと。
4. 雨天走路は使用禁止とする。（雨天の場合は、別途連絡する。）
5. スタンド裏のコンコースは、体操ストレッチのみ可とする。
6. 公園内園路を使用する場合はウォーク、ジョグにとどめる。（左回り・逆走不可）

<招集からレース後について>

1. 招集後は決められたエリアで呼び出しを待つこと。
2. 出走準備ができたなら、荷物を袋にまとめ、荷物置き場に各自で置くこと。
3. 走り終えたら、荷物を各自で取りに行き、スパイクだけを履き替え、荷物を持ってスタンドへ移動する。（グラウンドレベルでの着替え、応援、観戦は一切禁止。）
4. 本部前は、レース後スパイクを履いている時のみ、速やかに通行することを認める。

<記録発表について>

1. 記録掲示板は設置せず、速報記録はアナウンスおよびホームページで発表する。
2. 正式記録については、メールやホームページにて後日確認すること。

※ 注意事項以外の内容についても、競技役員の指示に従うこと。

その他注意事項

1. 受付時間 8:00から8:30までに本部前で、監督が受付を済ませること。
受付の際、参加校状況報告書とプログラム訂正・欠場届を提出し、アスリートビブス、リストバンド、領収書を受け取る。
2. 競技場の開場は8:00を予定。指定がある場合、別紙の指示された場所を使用する。
3. プログラムの誤記訂正は受付時にプログラム訂正用紙を提出し申出る。
4. プログラムは事前にメール送信したものを各校でプリントアウトして持参する。

<応援について>

1. 出場選手（補欠含む）以外の観戦・応援は禁止とする。
（選手以外には、保護者・役員以外の教職員・監督コーチを含む。）
2. 集団での応援、声を出しての応援、スタート時の応援は禁止する。
3. 応援席最前列の手すり付近に立っての観戦・応援は禁止する。
4. 応援横幕はサイドスタンドのみに設置してよい。また、のぼりの設置は禁止する。

<競技場使用について>

1. 原則、入場後は原則競技場外に出ないこと。
2. 入場終了後に全ゲートは閉門する。以降の出入りはメインスタンド下中央事務室前のみとする。通行する際には、必ず朝配布された、リストバンドを着用し、係の先生に見せること。また、スパイクでの通行は厳禁とする。
3. 競技者は指示された場所・通路を使用し、フィールド内や立ち入り禁止区域には絶対に入らない。また、スパイクでスタンドに上がってはならない。
4. 競技者の控え場所は、スタンドを利用し、所持品は各校で管理する。更衣室が使用できる場合は、更衣のみの使用とする。
5. 本部前は、レース後にスパイクを履いて移動する時以外は、通行禁止。

※ 注意事項以外の内容についても、競技役員の指示に従うこと。

<招集場所>

4×800Mリレーの最終招集場所（走順ごとに集合）

